3.5 FAX サーバ管理作業

ここでは、FAX サーバ本体と FAX 受発注機能の起動、終了方法、および、FAX サーバを管理する画面の使用方法を説明します。

また、エラー時の対処方法および、障害対策についても説明します。

・サーバの起動、終了	3.5.1参照
・メインメニューの起動、終了	3.5.2参照
・履歴参照・削除	3.5.3参照
・送信FAX帳票管理番号参照	3.5.4参照
・FAXサーバ情報管理	3.5.5参照
・エラー時の対処方法	3.5.6参照
・障害対策	3.5.7参照

3.5.1 サーバの起動、終了手順

ここでは、FAXサーバ本体の起動、終了方法、および、FAX受発注機能の起動、終了 方法を説明します。

- ・FAXサーバ本体の起動、終了手順(1)参照
- ・FAX受発注機能の起動、終了手順(2)参照

3.5.1 サーバの起動、終了手順	(1)FAXサーバ本体の起動、終了手順	1/2
-------------------	---------------------	-----

(A)FAXサーバ本体を起動します。

(a)周辺機器の電源を入れます。

モデム、UPS、株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapterの電源を入れます。

<補足> 株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapter は、電源スイッチがありません。 AC アダプタをコンセントに接続してください。

- (b) FAXサーバ本体の電源を入れます。
- (c) WindowsNTにログインします。

3.5.1 サーバの起動、終了手順	(1)FAXサーバ本体の起動、終了手順	2/2
-------------------	---------------------	-----

(B) FAXサーバ本体を終了します。

(a) WindowsNTからログアウトします。

(b) FAXサーバ本体の電源を切ります。

(c)周辺機器の電源を切ります。

モデム、UPS、株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapterの電源を切ります。

<補足>

株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapter は、電源スイッチがありません。 AC アダプタをコンセントから外してください。

3.5.1 サーバの起動、		(2) FAX	受発注機能	の起動、終 	了手順	1/3
 (A)FAX受発注機能を (a)FAX受発注機能ま スタートメニュー、 注機能」 	起動します 己動画面を より「プロ 幾業界標準	す。 表示します。 「グラム」 ■EDIシステム	「航空機業۶ 、FAX受発注	₹標準EDIミ 主機能」を	∨ステム F. 実行します	AX受発 「。
 ネットワーク コンピュータ シンピュータ シンピ	 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	Pro 標準EDIシステム FAX plorer press 「Iウスプローラ) 7 ト 「4.0 Option Pack Hand メニュー "AX 2001 共通) xcel ford バクダー	受発注供能 ▶ ● ● ●	ҟ空機業界標準EDI≶	<u>ステム FA×愛発注</u>	樂能
 検索(P) ◆ ヘルフ[*](P) ◆ ヘルフ[*](P) ● アットオウン(U) ● アットオウン(U) 	Paint Shop Pro					





6-3-5-7

3.5.2 メインメニューの起動・終了手順 ここでは、FAX サーバを管理する為の各画面を呼び出すメインメニューの起動・終 了方法を説明します。

・メインメニュー起動手順(1)参照

・メインメニュー終了手順	 (2)参照
	(-)



3.5.2 メイ	ンメニューの起動・終了手順	(1)メインメニ	ュー起動手順	2/4
(b)[アド	レス]欄に「メインメニュー	·画面」のURLを入力	します。	
	Alcrosoft Internet Explorer 講(C) 表示(A) 共気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H) 講(C) 表示(A) 共気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H) (株式) (株式) (株式) (株式) (日) (日) <t< td=""><td>ASTICAU 展歴 メール Lを入力し、【Enter Lを入力し、【Enter ASTICAU 第二 SA無財ービス 料】「会社名.co.jp」登録♪ 気沸麗」名刺に独自ドメイン名 デオ ホロスコープ ブレゼント トラベル 就職転職 住主 トアルバム コミュニケーション</td><td>-ロ</td><td></td></t<>	ASTICAU 展歴 メール Lを入力し、【Enter Lを入力し、【Enter ASTICAU 第二 SA無財ービス 料】「会社名.co.jp」登録♪ 気沸麗」名刺に独自ドメイン名 デオ ホロスコープ ブレゼント トラベル 就職転職 住主 トアルバム コミュニケーション	-ロ	
 アメリカンホー サンクスキャン サンクスキャン 無料メール (提供 Hotmail) ログイン名 [パスワード [グージが表示。 	Cliphant(1)が A·ダイレクト A·ジイレクト A·ン実施中 Control (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	】シティバンクのインターネットバンキング 10円トクする!初年度年会書無料 注書もOK 抽選でブレステ2も当たる! アップ。慰賞金付バナー広告検索システム う! >・ソフト ▶マルチメディア	<u>।</u> () () () () () () () () () () () () () (
<補 URI FA〉 エ・	記 > .は、http://FAXサーバ名/エイ (サーバ名は、FAXサーバのコン イリアスについては、4.2F/	リアス になります。 ピュータ名です。 AXサーバ設定を参照し	てください。	



3.5.2 メインメニューの起動・終了手順 (1)メインメニュー起動手順	4/4
<補足> メインメニュー画面を以下に示します。 画面上部の[履歴参照・削除]、[送信FAX帳票管理番号参照]、[FAXサーバ情報管理]; リックすることにより、各画面が表示されます。	をク
TOP MENU - Microsoft Internet Explorer □ □ ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H) □ アドレス(D) ・ ・ ● ・ ● ・ ● ・ ● ・ ● ・ ● ・ ● ● </td <td>■× ■ 10³</td>	■× ■ 10 ³
FAXサーバ管理	
航空宇宙業界受発注管理システム Web EDI System for Japanese Aircraft Manufacturers	
 http://jamedi2/edimanage/FW020_Main.htm 	ارم دو ا

3 . 5 . 2 メインメニューの起動・終了手順	(2)メインメニュー終了手順 1/1
(A)「メインメニュー画面」を終了しま	きす。
[閉じる]ボタンをクリックします。
TOP MENU - Microsoft Internet Explorer J ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(E) ヘルブ(H) 新規作成(M) 新規作成(M) 新規作成(M) 新聞(C) Ctrl+O L書吉保存(G) A前を付けて(保存(A) Ctrl+P E印刷(P) Ctrl+P 法信(FAX帳票管理	
	「管理
航空宇宙業界受発活 Web EDI System for Japanese [ファイル] [終了]を	E管理システム Aircraft Manufacturers E選択します。
このウィンドウを閉じます。	

3.5.3 履歴参照·削除手順

ここでは、FAXサーバが受送信したFAX帳票の履歴参照・削除方法を説明し また、履歴のバックアップ、送信エラー帳票の再送信方法についても説明	νます。 ∃します。
・履歴参照手順	(1)参照
・履歴削除手順	(2)参照
・送信エラー帳票再送信手順	(3)参照
・履歴バックアップ手順	(4)参照

2 5	2 尾麻矣昭,	出版会	Ŧ	百	(1)	霍麻 쓪四日	≤Ⅲ百			1/1
5.5.	5 履歴参照・	別床	<u>-</u>]-//	IЦ I		復歴参照于	一川只			1/1
(A)検	京条件に一致	なする	履歷	歴る	を一覧表に	表示しま	す。			
検索条	件を指定します	•		- JL (1	[参]	照]ボタン?	をクリッ	クします		
		■ 更新	#		- - 60 検索 おき	(*) 受 気に入り 履歴	-ル	▲・ サイズ		
	http://jamedi2/edimanagi	e/								
	展開	参照· 削	<u>除</u>	送白	言FAX帳票管理者	<u> FAXt</u>	ナーバ情報管	44		
					履歴参照·	削除				
履度種別:	● FAX送信履歴 ○	FAX受信履	夏歴							
受送信日:	2000年05月18日	から	2000	年	07月05日ま	で 結果: OK 💽	•	$\mathbf{)}$		
帳票管理番号] :	から			まで	帳票種別: [•	参照	
送信日	相面达道来马	帳票	枚	結		受注者情報	8		20 37+#42	-
再送信日	帳票管理番写	種別 テフト帳	敖	果	会社名	部署名	担当者名 テフト相当	FAX番号	光 注者名	
05. Jul.2000	200007050835099999	票		UK	FAXユーザ1	テスト 副語 テルバ	フス112日 岩FAX1 ニフレセン	0526112209	20公主人社友/法	
05. Jul. 2000	200007551057020001	見位他頼書	1	ОК	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担ヨ 者FAX1	0526112209	完注责社名(漢 字)	
05. Jul.2009	200007051057020007	見積依 頼書	1	ок	FAXユーザ2	テスト部署FAX2	テスト担当 者FAX2	0526112209	発注会社名(漢 字)	
05. Jul.2000	200007051057020013	見積依 頼書	1	ок	FAXユーザ3	テスト部署FAX3	テスト担当 者FAX3	0526112209	発注会社名(漢 字)	
05. Jul.2000	200007051057020019	見積依 頼書	1	ок	FAXユーザ4	テスト部署FAX4	テスト担当 者FAX4	0526112209	発注全社名(漢 字)	
05. Jul.2000	200397051057020025	見積依 頼書	1	ок	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5	0526112289	発注会社名(漢 字)	
05. Jul.2000	200007051057020020	見積依 頼書	1	ок	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5	0526112209	発注会社名(漢 字)	
05. Jul.2000	200007051057020027	注文書	1	ок	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5	0526112209	発注会社名(漢 字)	_
	•	I			\neg	!	再	: 送信 バ	ックアップ _ 削り	、
@]	一覧表が表示	されま	す。						📴 ローカル イント	-== //
]					
< 補足 検索务	ゝ そ件で指定するエ	頁目は	以1	50	通りです。					
履歴種	重別 :[FAX	送信履	夏歴]ま	たは[FAX受	を信履歴]の	どちらか	で絞込∂	ヶを行います	。
受送信	: 日 : 期間	を指定	Ĕυ	まで	す。[年	月 日から]のみを	指定した	:場合、指定	し
	た日	付以	降の	す	べてのデー	タが検索対	象となり)ます。	また、[年	
	月	るは、	୯](සුළ	のみ	トを指定した たいます	と場台、指知	Eした日	何以前の	すべてのデ・	-
一 一 受送信	シル に結果 ・受送	「医系】 信の約	い豕 吉里	て	はりまり。 応込みを行!	います				
	コルロネ ・ 文位 宮理番号 :帳票	管理者	5日	で約	交込みを行い	います。				
帳票種	重别 :帳票	種別で	ご絞	込る	みを行いま	す。				
複数条	§件を設定した ^は	易合は	AND	条	牛となります	す。			~	
									\square	

6-3-5-15

歴史報・朝政 ど信FAX4編室理選委分照 FAXサーバ協報登理 原歴参照・前除 0: FAX送信服歴 C.FAX受信服歴 [0K] ボタンをクリックします 慶送信日: 20000年105月10日 から 10: F07月105日まで 10: F07 東京管理書寺: から まで 東東登別: 10: F02 「日日 から まで 東東登別: 10: F02 「たびご 10: F05 F05 F05 F07 F05 F07 F05 F07 F05 F07 F05 F07 F07 F05 F07 F05 F07 F05 F07 F05 F07
歴歴報: ・ FAX送信服歴 ・ FAX受信服歴 ・ FAX受信服 ・ FAX受信服 ・ FAX受信服 ・ FAX受信服 ・ FAX受信服歴 ・ FAX受信服 ・ FAX受信 ・ FAX受信 ・ FAX受信 ・ FAX 受信 ・ FAX = FAX # FAX # FAX # FAX # FAX # FAX # GE26112209
電産報別: ○ FAX送信履歴 C FAX受信履歴 S S S S S S S S S S S S S S S S S S S
振葉管理番号: から まで 保葉種別: ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
送信日 病送信日 紙 案 管理 母号 施設 発行 05.Jul 2000 200007050935099999 デスト帳 票 ログ巻削線します。よろしいですか? 日当名名 FAX 番号 発注者名 05.Jul 2000 200007051057020001 見籍依 ログ 参削線します。よろしいですか? 日本 アムト 部当 0526112209 第注会社名(決 字) 05.Jul 2000 200007051057020007 見籍依 1 0K FAXユーザ2 テスト部署FAX2 デスト 地当 0526112209 第注会社名(決 字) 05.Jul 2000 200007051057020012 見籍依 1 0K FAXユーザ2 テスト 部署FAX3 デスト 部当 0526112209 第注会社名(決 字) 05.Jul 2000 200007051057020012 見籍依 1 0K FAXユーザ3 テスト 部署FAX3 第左6112209 第注会社名(決 字) 第 05.Jul 2000 200007051057020025 見籍依 1 0K FAXユーザ5 テスト 部署FAX5 デスト 部当 0526112209 第注会社名(決 15.Jul 2000 200007051057020027 現葉依 1 0K FAXユーザ5 テスト 部署FAX5 デスト 部当 0526112209 第注会社名(決 15.Jul 2000 200007051057020027 注文書 1 <
中表信日 IXX 13 2 C 3 種別 105.Jul 2000 200007050835099999 アスト橋 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 1.0123 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 05.20112209 アスト橋 7.1123 0526112209 アスト橋 7.1123 0526112209 アスト橋 7.1123 0526112209 アスト橋 7.1123 7.1123 0526112209 アスト橋 7.1123 0526112209 アスト金 7.1123 0526112209 アスト金 7.1123 0526112209 アスト金 7.1123 0526112209 アスト金 7.1123 7.1123 7.1123
FAX1 FAX1 FAX1 FAX1 05.Jul2000 200007051057020001 現着体 損書 1 OK F4Vセル 7.F担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020017 見積体 損書 1 OK FAXユーザ2 テスト部署FAX2 デスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020013 見積依 1 OK FAXユーザ3 テスト部署FAX3 プスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020019 見積依 1 OK FAXユーザ3 テスト部署FAX3 プスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020025 損書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020026 見積依 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020027 注文書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 プスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 第 05.Jul2000 200007051057020027 注文書 1 OK FAXユーザ5 テスト
05.Jul 2000 200007051057020007 現在(本) 1 0K FAXユーザ2 テスト部署FAX2 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020013 現在(本) 1 0K FAXユーザ3 テスト部署FAX3 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020019 現在(本) 1 0K FAXユーザ3 テスト部署FAX3 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020025 現在 1 0K FAXユーザ4 テスト部署FAX4 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020025 現在 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020027 現在 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 05.Jul 2000 200007051057020027 注文書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(速 デ) 05.Jul 2000 200007051057020027 注文書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(速
05.Jul2000 200007051057020013 現積依 頼書 1 0K FAXユーザ3 テスト部署FAX3 第FAX3 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020019 見積依 頼書 1 0K FAXユーザ4 テスト部署FAX4 デスト担当 第FAX4 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020025 見積依 頼書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX4 デスト担当 第FAX5 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020026 見積依 頼書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 第FAX5 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020026 見積依 頼書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 第FAX5 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020027 注文書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 第FAX5 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020027 注文書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5 オテム担当 0526112209 弊注会社名(漢 字) 05.Jul2000 200007051057020027 注文書 1 0K FAXユーザ5 テスト部署FAX5
05. Jul 2000 200007051057020019 現着依 1 OK FAXユーザ4 テスト部署FAX4 テスト部署FAX4 テスト部署FAX4 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
05. Jul 2000 200007051057020025 見積依 輯書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 5 テスト部署FAX5 の526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 デスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 デスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 1 OK FAXユーザ5 デスト部署FAX5 プスト担当 6526112209 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第注会社名(漢 字) 第二 第注会社名(漢 字) 第二 1 OK FAXユーザ5 デスト部署FAX5 プスト型 1 OF FAX5 DI 1 O
05. Jul 2000 200007051057020026 頼書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 05. Jul 2000 200007051057020027 注文書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 デスト担当 0526112209 発注会社名(漢 字) 再送信 パックアップ 削除 周辺ローカルイントラン [削除]ボタンをクリックします。
05. Jul 2000 200007051057020027 注文書 1 OK FAXユーザ5 テスト部署FAX5 テスト部署FAX5 ウジンクアップ 削除 再送信 パックアップ 削除 [削除]ボタンをクリックします。
再送信 バックアップ 削除 調ローカル イントラック [削除]ボタンをクリックします。
[削除]ボタンをクリックします。
[削除]ボタンをクリックします。
[削除]ボタンをクリックします。
「確認画面」において「キャンセル」ボタンたクリックオスと削除処理な中止」ます
「唯心回面」にのいて、「イャノビル」ハラノをフリッフォると別体処理を中止します。
「唯心四山」にのいて、「イャンビル」ハランをフリックすると別体処理を中止します。

種別: ⓒ FAX送信履歴 C	履歴参照・削除 送信FAXI	帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管	里
種別: ◎ FAX送信履歴 〇	に 加え しんしょう おんし		
	F4X受信厨册	左 ∽ 照• 削除	
信日: 2000年 03 月 01 日 第四番号:	1000年103月31日 1 から 2000年103月31日 1 から 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		クリックします。
管理番节:		○ 帳票種別: 九個級報告 ▲ → → → → → → → → → →	
	帳票 枚 結 種別 数 果 会社名 見積依 1 1 1		発注者名 号 発注会社名(連)
1ar.2000 2000032220050500001	- 頼書 1 OK FaxCIII 見積依 1 OK Microsoft Inter	net Explorer E25633	984 字) 984 発注会社名(漢
1ar.2000 200003230244280001	- <u>頼書</u> 見積依 1 OK ? 再注	きにものですか? 525633	·····字) 984 発注会社名(漢
1ar.2000 200003230244280002		OK キャンセル 1525633	
1ar.2000 200003230244280003	見積依 1 OK FaxCTI	Section Person 0525633	984 第注会社名(漢 字)
1ar.2000 200003230244280004	見積依 「類書」 1 OK FaxCTI1	FaxCTI1- FaxCTI1- Section Person 0525633	984 <mark>発注会社名(漢</mark> 字)
1ar.2000 1ar.2000 200003230244280008	見積依 「頼書」 JNG FaxCT12	FaxCT12- FaxCT12- Section Person	発注会社名(漢 字)
1ar.2000 1ar.2000 200003230244280009	見積依 0 NG /axCTI2 頼書 0 NG /axCTI2	FaxCT12- FaxCT12- Section Person	発注会社名(漢 字)
	•	(再送信 バックアップ 削除
			, /
[4	再送信]ボタンをク	リックします。	1
			J

アドレス() (注) (二) ([1) <th< th=""></th<>							
履歴種別: ⓒ FAX送 受送信日: 2000年	履歴参照・削除 ^{履歴種別:} © FAX送信履歴 C FAX受信履歴 受送信日: 2000年 103 月 01 日 から 2000年 103 月 31 日まで [OK] ボタンをクリックします。				-		
送信日 再送信日 第送信日 22. Mar.2000 2000032 23. Mar.2000 2000032 23. Mar.2000 2000032 23. Mar.2000 2000032 23. Mar.2000 2000032 23. Mar.2000 23. Mar.2000 23. Mar.2000 23. Mar.2000 23. Mar.2000	管理番号 帳票 22005060001 見積依 現積依 見積依 22355570001 見積依 現積依 見積依 30244280002 見積依 30244280003 見積依 30244280004 見積依 30244280005 見積依 30244280006 見積依 30244280007 見積依 30244280008 見積依 30244280009 見積依 30244280009 見積依 30244280009 見積依 30244280009 見積依 30244280009 見積依	x 続 来 会社名 1 OK FaxCTII 1 OK FaxCTII ログファイルをがウ OK 1 OK FaxCTII 0 NG FaxCTI2 0 NG FaxCTI2		権 担当者名 FaxCTII - Person FaxCTII - × 人 「ですか? FaxCTII - Person FaxCTI2 - Person FaxCTI2 - Person FaxCTI2 - Person	FAX番号 0525633984 等 90525633984 等 0525633984 等 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 % 9525633984 %	難注者名 第注会社名(漢 第二 第二	▲ ■ ■ ■ ■
<u>り</u> [バックアップ]ボタンをクリックします。							
<	おいて、[キャ	・ンセル]ボ?	タンをクリ	ックする	るとバッ	クアップ処	埋を中止



3.5.4 送信 FAX 帳票管理番号参照手順

ここでは、FAXサーバが送信した帳票の帳票管理番号や確定状態を参照する方法を説 明します。

・送信FAX帳票管理番号参照手順(1)参照

3 . 5 . 4 送信FAX帳票管理番号参照手順	(1)送信FAX帳票管理番号参照操作手順 1/1				
(A)検索条件に一致する帳票管理番号等の情報を一覧表に表示します。					
CDP MENU - Microsoft Internet Explorer ファイル(P) 編集(P) 表示(M) お気に入り(A) * ール(D) ヘルブ(H) アドレス(P) 戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴 メール サイズ りンク **					
履歷參照·削除 送信FAX帳票	<u>【管理番号参照 FAXサーバ情報管理</u>				
送信FAX帳	票管理番号参照 ————————————————————————————————————				
FAX送信日 : 2000 年 03 月 01 日 から 2000 年 03 月 10 日まで 帳票管理番号: から 転票管理番号: から 転票管理番号: から 重定状態: 確定状態:					
発注者コード: 受注者コード: 受注者コード:					
送信日時 帳票管理番号 種別 状態 会社	<u> えたてもい</u> 名 部署名 担当者名 エAX番号 発注者名 」				
09.Mar.2000 200003090102280001 気信確 確定の FAXユーリ 認認 0.Max 2000 200003090102280001 気積書 見積書	「 ⁻				
10.Mar.2000 20000309112220003 受信確 確定す FAXユーザ 認 19.Mar.2000 200003091118370001 受信確 確定す FAXユーザ	1 フノト部署FAX1 8525633984				
11 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本	9.Mar.2000 200003090118370001 文18曜 唯在『 ドAXユーザ1 アスト部者FAX1 者FAX1 10525633984 00.M390000 200002000342100001 受信機 確定可 FAXコーザ1 テスト部署FAX1 方入下担当 0555633984				
200003090+2100003 9.Mar.2000 200003090+2100003 受信確 確定可 FAXユーザ	1 テスト部署FAX1 デスト担当 #FAX1 #FAX1 #FAX1				
一覧表が表示されます。					
└ < 補足 > 検索条件で指定する項目は以下の通りです。					
FAX送信日 :期間を指定します。[年 月 日から]のみを指定した場合、指定し た日付以降のすべてのデータが検索対象となります。また、[年 月 日まで]のみを指定した場合、指定した日付以前のすべてのデー タが検索対象となります。					
・シが(R系X)家となります。 帳票管理番号 : 帳票管理番号で絞込みを行います。 帳票種別 : 帳票種別で絞込みを行います。					
 確止 小態 ・ 確止 小態 じ 叙込みを行い 発注者コード :発注者で	। द 9 ° इ न °				
受注者コード :受注者コードで絞込みを行います。					
複数条件を設定した場合は、AND条件となります。					

3.5.5 FAX サーバ情報管理手順 ここでは、FAXサーバの動作を制御する各種パラメータの設定方法を説明します。

[・] FAX サーバ 情報管理手順		(1)参照
------------------------------------	--	-------

3 . 5 . 5 FAXサーバ情報管理手順	(1)FAXサーバ情報管理手順	1/2			
(A) FAXサーバの動作を制御する各種パラメータを設定します。 [●] TOP MENU - Microsoft Internet Explorer 「ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(E) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)					
雇歴参照・削除 送信FAX朝	<u>履歴参照- 削除</u> 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管理				
FAXサ	ーバ情報管 ^田 [更新]ボタンをクリックしま	す 。			
・メーガ情報限の以込み 東行 ・FAXサーバ設定情報 更新 ・安時間 (OK]ボタンをクリックします。 ・安時間 ・マ時間 ・安時日 ・マ時間 ・日 ・マ時間 ・日 ・マー 定時間 ・日 ・日 ・日 <					
< <補足> 必ず1つ用途に受信を選択したポートを設定して下さい。 設定文字列には、該当ポートに接続されているモデムがハードウェアフローとなるような制御文字列を設定して下さい。 制御文字列の内容はモデムのマニュアルに記載されているATコマンドー覧を参照して下さい。 					

3 . 5 . 5 FAXサーバ情報管理手順	(1)FAXサーバ情報管理手順	2/2	
<補足> 発注側EDIサーバ通信間隔の設定につ	いて		
【定時実行しない】 EDIサーバとの通信を実施しません。 などに設定してください。	EDIサーバからデータを取得する必要のないB	÷	
【一定時間】 設定された時間間隔毎にEDIサーバと通信を実施します。			
【時間指定】 現在時刻がチェックボックスがチェッ バと通信を実施します。	ックされている実行時間になった時にEDIサー		
各スケジュール時には、以下の情報 ・見積依頼情報 ・注文情報 ・納期確認情報 ・買掛金計上通知情報 ・見積未回答情報 ・納期未回答情報	&をEDIサーバより取得します。		
メーカ情報取得間隔について メーカ情報は設定された日数を超えた	こ日のAM1時に取得されます。		

3.5.5 FAXサーバ情報管理手順 (2)メーカ情報取り込み操作手順 1/1					
(A)メーカ情報を手動で取得します。					
<u>履歴参照・削除</u> 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーパ情報管理					
FAXサーバ情報管理 ●メーカ情報取り込み、実行 [実行]ボタンをクリックします。					
 FAXサーバ設定情報 更新 ① 発注側EDIサーバ通信間隔 ② 定時実行しない 〇 一定時間 時間刻み: 〇 丁丁 十小セル 〇 丁丁 十小セル 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇					
〇メーカ情報取得間隔 :1 日 〇FAX送信リトライ回数 :3 回 〇大代表モデムポート番号 :2 〇大代表FAX番号 :0525633984 〇モデム別設定					
No. $\frac{\pi - h}{番号}$ 設定文字列 タイヤル方法 用途					
2 2 ATX1 ◎トーン ○パルス ○受信 ◎送信					
を ページが表示されました					
(2) 座 (() () () () () () () () () () () () ()					

3.5.6 エラー時の対処方法 ここでは、エラー出力時の対処方法について説明します。

・エラー出力時の対処方法		(1)参照
--------------	--	-------

・通信エラー出力時の対処方法(2)参照

(1)エラー出力時の対処方法

ここでは、エラーログファイルに出力されてるエラー内容、対処方法を説明します。

主っ	E	6	1	臣々
বহু ১		. 0 -	「エノ	一一見

No	エラー内容(エラーコード)	対処方法
1	受信ポート重複定義 (40001)	受信ポートが重複して設定されています。 「FAXサーバ情報管理画面」にてモデムの 設定を変更してください。 変更方法は、3.5.5 FAXサーバ情報管 理手順を参照して下さい。
2	モデム情報の定義が存在しませ ん。 (40002)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデ ム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再 登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム 環境設定を参照してください。
3	モデム情報のファイル更新に失 敗しました。 (40003)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデ ム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再 登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム 環境設定を参照してください。
4	モデム情報ファイルの参照に失 敗しました。 (40004)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデ ム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再 登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム 環境設定を参照してください。
5	FAX再送信用ファイルの保存 に失敗しました。 (40005)	再送信用のG3ファイルを作成する際に、再 送信対象のG3ファイルが存在しません。 ファイルが故意に削除された可能性があ ります。 サポート窓口に報告してください。

6	FAX送信時ポートのオープン	送信用のポートがオープンできませんで
	に失敗しました。	した。
	(40006)	モデム情報ファイルに送信用ポートが設
		定されていないか、モデムが物理的に接続
		されていない可能性があります。
		モデムの接続状態を確認後、「FAXサーバ
		情報管理画面」にてモデムの設定を実施し
		てください。
		設定方法は、3.5.5 FAXサーバ情報管
		理手順を参照して下さい。
7	FAX送信エラーが発生しまし	話中等により、送信エラーがリトライ回数
	た。	
	(40007)	' 履歴参照・削除画面」にて再送信を実施
		してください。
		冉达信万法は、3.5.3 腹歴参照・削
		际于順を参照してくにさい。
8		FAX帳票官埋留亏くスタか仔仕しないか、
	該ヨ9る达信ノア1ル名を収停	または、内谷に个倆かのりまり。
		リホート念山に報告してくたさい。
0		
9		「「ヘヘヤ��宗旨埕留らくスラかけ仕しないか、」
		サポート窓口に報告してください
	(40009)	
10	FAX送信参照イメージファイ	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか。
	ル名の帳票管理番号マスタ登録	または、内容に不備があります。
	に失敗しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40010)	
11	FAX送信XMLファイル名の	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	帳票管理番号マスタ登録に失敗	または、内容に不備があります。
	しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40011)	
12	FAX帳票管理番号マスタから	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	該当する送信情報の取得に失敗	または、内容に不備があります。
	しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40012)	
13	FAX帳票管理番号マスタの更	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	新に失敗しました。	または、内容に不備があります。
	(40013)	サホート窓口に報告してください。
14	FAX送信一時イメージファイ	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	ルの削除に失敗しました。	または、内容に不備があります。
	(40014)	サホート窓口に報告してください。

15	FAX送信用ファイルの作成に	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	失敗しました。	または、内容に不備があります。
	(40015)	サポート窓口に報告してください。
16	F A X 送信対象 G 3 ファイルの	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	削除に失敗しました。	または、内容に不備があります。
	(40016)	サポート窓口に報告してください。
17	FAX送信用XML作成でエラ	EDIサーバから取得したデータに不備があ
	ーが発生しました。	ります。
	(40017)	サポート窓口に報告してください。
18	スケジュールファイルの取得に	スケジュールファイルが存在しない、また
	失敗しました。	は、内容に不備があります。
	(40101)	「ファイル登録画面」にてスケジュールフ
		ァイルを再登録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
19	スケジュールファイルの更新に	スケジュールファイルが存在しない、また
	失敗しました。	は、内容に不備があります。
	(40102)	「ファイル登録画面」にてスケジュールフ
		ァイルを再登録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
20	設定情報ファイルの取得に失敗	設定情報ファイルが存在しない、または、
	しました。	内容に不備があります。
	(40103)	「ファイル登録画面」にて設定情報を再登
		録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
-		境境設定を参照してください。
21	設定情報ファイルの更新に矢敗	設定情報ファイルか仔仕しない、または、
	しました。	内谷に小備かめります。
	(40104)	'ファイル登録画面」にて設定情報を再登
00		境現設定を参照してくたさい。
22	該当9るメーカー情報は仔仕し	メーカ情報ノアイルか仔仕しない、また
	ません。 〈 40105 〉	
	(40105)	
		垤ナ順を参照して下さい。 スわった 孫仕する担合け 「D」サーバか
		て11して、光土りる场百は、EDIリーハか こ町得するメニカ桂起に不供がちります
		ら��待りるみーカ 和に个 怖 かのりより。 サポートのロに起生! ケイださい
1		ヮゕート芯口に牧古してくにさい。

23	一時受送信EDIデータの削除	削除するべき一時受送信ファイルが存在
	においてエラーが発生しました。	しませんでした。
	(40106)	サポート窓口に報告してください。
24	EXCEL帳票の生成においてエラー	送信用XMLファイルからEXCEL帳票を作成
	が発生しました。	する時にエラーが発生したか、EXCELテン
	(40107)	プレートファイルが存在しません。
		「ファイル登録画面」にてEXCEL帳票テン
		プレートファイルを再登録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
		それでもエラーが発生する場合は、サポー
		ト窓口に報告してください。
25	EXCEL帳票ファイルの削除におい	EXCEL帳票ファイルの削除時にエラーが発
	てエラーが発生しました。	生しました。
	(40108)	サポート窓口に報告してください。
26	EDIデータ取得要求メッセー	EDIデータ取得要求メッセージファイ
	ジファイルの圧縮に失敗しまし	ルの圧縮中にエラーが発生しました。
	た。	サポート窓口に報告してください。
	(40200)	
27	EDIデータ取得要求において	EDIサーバとの通信でエラーが発生しまし
	エラーが発生しました。	
	(40201)	
		-一覧」を参照してくたさい。
28	インデックフファイル処理にお	インデックスファイルに不備があります
20	いてエラーが発生しました	サポート窓口に報告してください
	(40202)	
29	FDTファイルの解凍において	 FDIサーバから取得した圧縮ファイルの解
	エラーが発生しました。	凍処理でエラーが発生しました。
	(40203)	サポート窓口に報告してください。
30	EDIデータ取得確認要求メッ	EDIデータ取得確認用のリクエストファイ
	セージファイルの圧縮に失敗し	ルの圧縮処理でエラーが発生しました。
	ました。	サポート窓口に報告してください。
	(40204)	
31	EDIデータ取得確認要求にお	EDIサーバへの取得確認要求通信でエラー
	いてエラーが発生しました。	が発生しました。
	(40205)	詳細は(2) 「表3.5-2 通信エラ
		ー一覧」を参照してください。
32	メーカ情報取得要求メッセージ	EDIサーバへのメーカ情報取得要求用のリ
	ファイルの圧縮に失敗しました。	クエストファイルの圧縮処理でエラーが
	(40206)	発生しました。
		サポート窓口に報告してください。

33	メーカ情報取得要求においてエ	EDIサーバへのメーカ情報取得要求通信で
	ラーが発生しました。	エラーが発生しました。
	(40207)	詳細は(2) 「表3.5-2 通信エラ
		ー一覧」を参照してください。
34	メーカ情報ファイルの解凍にお	EDIサーバから取得したメーカ情報の圧縮
	いてエラーが発生しました。	ファイルの解凍処理でエラーが発生しま
	(40208)	した。
		サポート窓口に報告してください。
35	督促データ取得要求メッセージ	督促データの取得要求時のリクエストフ
	ファイルの圧縮に失敗しました。	ァイルの圧縮処理でエラーが発生しまし
	(40209)	た。
		サポート窓口に報告してください。
26		
30	首位ナーク取得安水にのいてエ	こりリーハベの首位ナーク取得安水通信で
	$ \int - 5 \pi \pm 0 \pm 0 \pm 0 \epsilon_{\circ} $ (40210)	エノーが光主しよした。 詳細け(2) 「実252 7 通信エラ
	(40210)	
37		EDIサーバから取得した格保データの圧縮
57		ファイルの解演が現在でエラーが発生しま
	(40211)	
	(+0211)	サポート窓口に報告してください
38	督促データ削除要求メッヤージ	FDIサーバへの督促データの削除要求用リ
	ファイルの圧縮に失敗しました。	クエストファイルの圧縮処理でエラーが
	(40212)	発生しました。
		サポート窓口に報告してください。
39	督促データ削除要求においてエ	EDIサーバへの督促データ削除要求通信で
	ラーが発生しました。	エラーが発生しました。
	(40213)	詳細は(2) 「表3.5-2 通信エラ
		ー一覧」を参照してください。
40	EDIデータ回答要求メッセー	EDIサーバへの回答データ送信要求時のリ
	ジファイルの圧縮に失敗しまし	クエストファイル、及びデータファイルの
	た。	圧縮でエラーが発生しました。
	(40214)	サポート窓口に報告してください。
41	EDIデータ回答要求において	EDIサーバへの回答データ送信要求通信で
	エラーが発生しました。	エラーが発生しました。
	(40215)	詳細は(2) 「表3.5-2 通信エラ
		-一覧」を参照してください。
42	EDIデータ取得要求メッセー	月積依賴情報、注文情報、注文残高情報、
	シファイルの圧縮に矢敗しまし	納期確認情報、員掛金計上通知取得要求時
		に作成するリクエストファイルの圧縮処
	(40216)	埋でエラーが発生しました。
		サホート窓口に報告してください。

43	EDIサーバから取得したFA	EDIサーバより取得したFAXサーバ自身の
	Xサーバのメーカ情報XMLフ	メーカ情報ファイルの内容に不備があり
	ァイルが不正です。	ます。
	(40222)	サポート窓口に報告してください。
44	EDIサーバから取得したメー	EDIサーバより取得したメーカ情報の内容
	カ情報XMLファイルが不正で	に不備があります。
	す。	サポート窓口に報告してください。
	(40223)	
45	モデム情報の取得でエラーが発	受信用ポートオープン時に参照するモデ
	生しました。	ム情報ファイルが存在しないか、または、
	(40400)	内容に不備があります。
		「ファイル登録画面」にてモデム情報を再
		登録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
46	受信待ちポートのオープンでエ	・受信用ポートの設定がモデム情報ファ
	ラーが発生しました。	イルに設定されていなか、または、ファイ
	(40401)	ルが存在しません。
		「ファイル登録画面」にてモデム情報を再
		登録してください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
47	FAXの受信でエラーが発生し	FAX受信中にエラーが発生しました。
	ました。	以下の確認を実施して下さい。
	(40402)	受信用のモデムが接続されている
		受信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		受信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
48	G3からBMPへの変換でエラ	ファイルの変換処理に失敗しました。
	ーが発生しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40403)	
49	G3からJPEGへの変換でエ	ファイルの変換処理に失敗しました。
	ラーが発生しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40404)	
50	WinReader HANDでエラーが発生	OCR処理に失敗しました。
	しました。	送信されてきた帳票が認識できない帳票
	(40405)	の可能性があります。
		FAXを送信したユーザに再送信を依頼して
		ください。

51	CSVファイルの読み込み処理	OCR処理に失敗しました。
	でエラーが発生しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40406)	
52	│ │受信確認XML作成でエラーが発生	│ ● 受信確認XML作成でエラーが発生しまし
	しました。	
	(40407)	サポート窓口に報告してください。
53	帳票イメージ作成においてエラ	帳票イメージ作成においてエラーが発生
	ーが発生しました。	しました。
	(40500)	サポート窓口に報告してください。
54	FAX送信においてエラーが発	話中等により、送信エラーがリトライ回数
	生しました。	を超えました。
	(40501)	「履歴参照・削除画面」にて再送信を実施
		除手順を参照してください。
55	データ確定処理においてエラー	データ確定処理においてエラーが発生し
	が発生しました。	ました。
	(40502)	ユーザに再度確定処理を実施していただ
		き、再現するようならば、サポート窓口に
		報告してください。
56	再送信帳票管理番号がFAX帳	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、
	票管理番号マスタに存在しませ	または、内容に不備があります。
	h.	サポート窓口に報告してください。
57		ノアイル変換中に上フーか発生しました。
	ました。 (40504)	リホート窓口に報告してくたさい。
58	「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	FAXの送信中にエラーが発生しました
00		送信用のモデムが接続されている
	(40505)	送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
59	送信履歴作成において一時受送	送信されたG3ファイルの送信履歴登録処
	信ファイルへの登録に失敗しま	理でエラーが発生しました。
	した。	サボート窓口に報告してください。
1	(40506)	

60	送信履歴作成においてExce	FAX送信履歴一覧XMLファイルからEXCEL変
	1ファイルの作成に失敗しまし	換処理でエラーが発生しました。
	た。	EXCEL帳票テンプレートが存在しているこ
	(40507)	とを確認してください。
		存在しているならば、サポート窓口に報告
		してください。
61	送信履歴作成においてExce	イメージ変換処理でエラーが発生しまし
	1ファイルのイメージ変換に失	た。
	敗しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40508)	
62	送信履歴作成において送信エラ	FAX送信履歴一覧の送信中にエラーが発生
	ーが発生しました。	しました。
	(40509)	送信用のモデムが接続されている
		送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
63	OCR帳票作成においてエラー	OCR処理でエラーが発生しました。
	が発生しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40510)	
64	見積書OCR帳票作成において	OCR処理でエラーが発生しました。
	エラーが発生しました。	サポート窓口に報告してください。
	(40511)	
65	帳票管理マスタへのOCR帳票	FAX帳票管理番号マスタの登録処理でエラ
	登録に失敗しました。	ーが発生しました。
	(40512)	サポート窓口に報告してください。
66	OCR帳票送信においてエラー	OCR帳票の送信中にエラーが発生しまし
	が発生しました。	た。
	(40513)	送信用のモデムが接続されている
		送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
67	未処理一覧の作成又は送信に失	未処理一覧XMLファイルの作成中にエラー
	敗しました。	が発生しました。
	(40514)	サボート窓口に報告してください。

68	FAX送信履歴一覧帳票の送信	FAX送信履歴一覧の送信中にエラーが発生
	においてエラーが発生しました。	しました。
	(40515)	送信用のモデムが接続されている
		送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
69	テスト用FAX帳票の送信において	テスト用FAX帳票の送信中にエラーが発生
	エラーが発生しました。	しました。
	(40516)	送信用のモデムが接続されている
		送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
70	未処理一覧帳票の送信において	未処理一覧の送信中にエラーが発生しま
	エラーが発生しました。	した。
	(40517)	送信用のモデムが接続されている
		送信用のモデムが認識されている
		モデム情報が設定されている。
		送信用のモデムの電源が入っている
		上記内容が正しい場合は、サポート窓口に
		報告してください。
71	再送信データの作成においてエ	再送信データの作成においてエラーが発
	ラーが発生しました。	生しました。
	(40518)	サポート窓口に報告してください。
72	注文書の受信確認においてエラ	注文書の受信確認中にエラーが発生しま
	一が発生しました。	した。
	(40519)	サポート窓口に報告してください。
73	注文残高一覧の作成においてエ	注文残高一覧の作成中にエラーが発生し
	ラーが発生しました。	
	(40520)	サポート窓口に報告してください。
74	汪又残局一覧の送信においてエ	注文残局一覧の送信中にエラーが発生し
	フーが発生しました。	
	(40521)	医信用のセテムか接続されている
		医信用のセテムか認識されている
		モテム情報か設定されている。
		医信用のセテムの電源が入っている
		上記内容が止しい場合は、サボート窓口に
		報告してください。

75	メーカ情報取得スケジュール機	メーカ情報取得機能が正常に起動しませ
	能でエラーが発生しました。	んでした。
	(40522)	スケジュールファイルが存在する事を確
		認してください。
		存在していないならば、「ファイル登録画
		面」にてスケジュールファイルを再登録し
		てください。
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
		存在しているならば、サポート窓口に報告
		してください。
76	EDIデータ取得スケジュール	EDIデータ取得機能が正常に起動しません
	機能でエラーが発生しました。	でした。
	(40523)	スケジュールファイルが存在する事を確
		認してください。
		存在していないならは、'ファイル登録画
		面」にてスケシュールファイルを再登録し
		豆球力法は、4.2.2()ノロクフム
		現現設定を参照してくたさい。
		仔住しているならは、リホート念口に報言
77		
11	目促ノーク取得スワクユール機 能でエラーが発生しました	目促ノーク取得機能が止吊に起動しよと
	能 $C \perp J = J \cdot \mathcal{H} \pm U \downarrow U \downarrow U c$ 。	// こした。 フケジュールファイルが方在する車を確
	(40324)	スノノユ
		応じてくたこい。
		面にてスケジュールファイルを再登録し
		登録方法は、4.2.2(1)プログラム
		環境設定を参照してください。
		存在しているならば、サポート窓口に報告
		してください。

(2)通信エラー出力時の対処方法

ここでは、通信ログファイルに出力されてるエラー内容、対処方法を説明します。

通信ログファイルのエラーコード列には、Tnnnn(mmmmm)もしくは Cnnnn の形式で エラーの種類に応じたエラーコードが表示されます。

エラーコード:T0000、C0000は、通信処理が正常に完了したことを表します。

	夜5.5.0-2	
No	エラー内容	対処方法
	(エラーコード)	
1	WWWサーバ名を解決できな	クライアント認証キーを再登録する。
	ι. (T1001)	
2	WWWサーバに接続できない。	PCのネットワーク設定を調査し、当該
	(T1002)	EDIサーバに接続できるかを確認しま
		す。
		接続確認には、インターネットエクスプ
		ローラにてEDIサーバのURLを表示でき
		るかを確認すると良いでしょう。
		PCのネットワーク設定に問題が無い場
		合、EDIサーバが非常に混雑している可
		能性があります。
		しばらくたってから、業務を再開してく
		ださい。
		インターネットエクスプローラにてEDI
		サーバに接続できない場合、ネットワー
		ク管理者に連絡してください。
3	WWWサーバの応答を解析でき	EDIサーバのインターネット配信機能
	ない。(T1003)	(Webサーバ)がダウンしている可能性
		が高いです。
		しばらくしてから、業務を再開してくだ
		それでも同一のエラーが出る場合は、サ
		ーバ管理者に連絡をとってEDIサーバの
		状況を確認してくたさい。
4	文信ナーダをナコードでき	週信回線の状態の思く、テータ伝送エフ
	してまた。(11004)	ー か 光 生 し し い る こ と か 忠 正 さ れ ま 9 。
5	レスハノスヘッターからノ	ひはらくししから耒務を冉囲ししくに キい
	ア1ル石か取侍でさない。 (T1005)	
6		
Ö	支店ナーク体仔処理中に上	FUUディスクの空ご領域を確認してく
I		│/CCV1。 ☆き領域が十分(200№程度\ノ」とヽの
		エC 視場の カして 0 0 MD住反以上)の 提合 プログラムの 統計に必要 たいで
		ッロ、ノロノノムの10100女なひとノ マイルが使わている可能性がないます
		ディル/が壊れているり形性//のリまり。 航空機業現標準EDIシフテム EAV系法
	6-3-5-	

表3.5.6-2 通信エラー一覧

7	受信確認データ処理中にエ ラーが発生(T1007)	
8	<u> ラーガ発生(11007)</u> 接続タイムアウトエラー (T1009)	ネットワークケーブルが外れていない か? を確認してください。 そうでない場合は、EDIサーバがダウン しているか、EDIサーバが非常に混雑し ている可能性があります。 しばらくしてから業務を再開してくだ
		さい。
9	│サーバ証明書がインストー │ルされていない。(T2001)	サーバ証明書をインストールしてくだ さい。
10	サーバ証明書の有効期限が 切れている(T2002)	
11	サーバ証明書の名前が正し くない(T2003)	
12	予期しないネットワークエ ラー(T9999)	業務を再開して、同様のエラーが発生す る場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード:T9999(mmmmm) のmmmmの部分のコード を通知してください。
13	サーバ環境設定ファイルの IOException(C0010)	業務を再開して、同様のエラーが発生す る場合は、サポート窓口まで連絡し、
14	サーバ環境設定ファイルが見 つからない(C0011)	・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード:Cmmmm
15	サーバ環境設定ファイルの内 容不全(C0012)	を通知してください。
16	サーバ環境設定ファイルより 返された位置にEDIマスタ ディレクトリが見つからない (C0013)	業務を再開して、同様のエラーが発生す る場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード:Cmmmm
17	サーバ環境設定ファイルより 返された位置にセッション作 業用ディレクトリが見つから ない(C0014)	を通知してください。
18	サーバ環境設定ファイルより 返された位置に送信データ用 ディレクトリが見つからない (C0015)	

19	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置に送信履歴デー	
	タ用ディレクトリが見つから	
	ない(C0016)	
20	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置に回答データ用	
	ディレクトリが見つからない	
	(C0017)	
21	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置に回答履歴デー	
	タ用ディレクトリが見つから	
	ない(C0018)	
22	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置にメーカ情報変	
	更データ用ディレクトリが見	
	つからない(C0019)	
23	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置にFAX督促用ディ	
	レクトリが見つからない	
	(C0020)	
24	サーバ環境設定ファイルより	
	返された位置にサーブレット	
	関連ドキュメント用ディレク	
	トリが見つからない(C0021)	
25	サーバ環境設定ファイルより	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	返された位置にメーカ情報デ	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	ィレクトリが見つからない	・ネットワークエラーが発生したこと
	(C0021)	・エラーコード:Cmmmm
26	リクエストメッセージのデー	を通知してください。
	タ完全性チェックNG(C0100)	
27	リクエストメッセージの内容	
	不全(C0111)	
28	認証キーが設定されていない	
	(CO2O1)	
29	認証キーが不正である(C0202	正しいクライアント認証キーを登録し、
		業務を再開してください。
		それでも同一のエラーが出る場合は、サ
		ポート窓口まで連絡してください。
30	EDIデータ送込みメソッド	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	において予期しないエラーが	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	発生(C0400)	・ネットワークエラーが発生したこと
-		・エラーコード:Cmmmm
		を通知してください。

31	EDIデータ送込みメソッド においてIOExceptionが発生	
32	EDIデータ送込みメソッド においてEDIデータの内容	
	不全(C0402)	
33	EDIデータ送込みメソッド	FAXサーバが受信すべきEDIデータがない
	において検索結果が0件	
	(C0403)	止しく処埋は実施されていますので、このエラーコードは無視してください
34	 EDTデータ送込みメソッド	FAXサーバが受信すべきインデックスフ
	においてインデックスファイ	アイルがない事を表します。
	ルが見つからない(C0404)	正しく処理は実施されていますので、こ
		のエラーコードは無視してください。
35	EDIデータ送込みメソッド	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	において送信履歴テンプレー	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	トXMLファイルが見つからない	・ネットワークエラーが発生したこと
	(CO405)	・エラーコード:Cmmmm
		を通知してください。
36	EDIデータ送込みメソッド	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	において送信履歴テンプレー	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	トXMLファイルの内容不全	・ネットワークエラーが発生したこと
	(CO406)	・エラーコード:Cmmmm
37	メーカ情報送込みメソッドに	を通知してください。
	おいて予期しないエラーが発	
	生(C0500)	
38	メーカ情報送込みメソッドに	
	おいてIOExceptionが発生	
	(C0501)	
39	メーカ情報送込みメソッドに	
	おいて、メーカコードディレク	
	トリが見つからない(C0502)	
40	メーカ情報送込みメソッドに	FAXサーバと取引するメーカが存在しな
	おいて、取得対象メーカ情報が	いことを表します。
	存在しない(C0503)	正しく処理は実施されていますので、こ
		のエラーコードは無視してください。
41	E D I データ取込みメソッド	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	において予期しないエラーが	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	発生(C0600)	・ネットワークエラーが発生したこと
42	EDIデータ取込みメソッド	・エラーコード:Cmmmm
	においてIOExceptionが発生	を通知してください。
	(C0601)	

43	EDIデータ取込みメソッド	
	において回答履歴テンプレー	
	トXMLファイルが見つからない	
	(C0602)	
44	EDIデータ取込みメソッド	
	において回答履歴テンプレー	
	トXMLファイルの内容不全	
	(C0603)	
45	EDIデータ取込みメソッド	
	において回答データXMLファイ	
	ルの内容不全(C0604)	
46	データ取得確認情報取込みメ	
	ソッドにて予期しないエラー	
	が発生(C0800)	
47	データ取得確認情報取込みメ	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	ソッドにおいてIOExceptionが	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	発生(C0801)	・ネットワークエラーが発生したこと
48	データ取得確認情報取込みメ	・エラーコード:Cmmmm
	ソッドにおいてコミット対象	を通知してください。
	ファイルが見つからない	
	(C0802)	
49	FAXユーザ督促データ送込	
	みメソッドにおいて予期しな	
	いエラーが発生(C1000)	
50	FAXユーザ督促データ送込	
	みメソッドにおいて	
	IOExceptionが発生(C1001)	
51	FAXユーザ督促データ送込	FAXサーバが受信すべき督促データがな
	みメソッドにおいて送信対象	い事を表します。
	ファイルが0件(C1002)	正しく処理は実施されていますので、こ
		のエラーコードは無視してください。
52	FAXユーザ督促データ削除	業務を再開して、同様のエラーが発生す
	メソッドにおいて予期しない	る場合は、サポート窓口まで連絡し、
	エラーが発生(C1100)	・ネットワークエラーが発生したこと
53	FAXユーザ督促データ削除	・エラーコード:Cmmmm
	メソッドにおいてIOException	を通知してください。
	が発生(C1101)	
54	FAXメーカ情報送込みメソッド	
	において予期しないエラーが	
	発生(C1400)	
55	FAXメーカ情報送込みメソッド	
	においてIOExceptionが発生	
	(C1401)	

3.5.7 障害対策

ここでは、FAX サーバ管理作業での障害対策について説明します。

尚、技術サポートの詳細問い合わせ先は、EDI取引契約時に発注会社が示す窓口、 若しくは、航空機業界EDIセンターにより示される窓口となります。

・障害対策		(1)参照
・障害状況の判別		(2)参照
・障害要因の排除		(3)参照
・障害情報の採取		(4)参照
・ FAX サーバ 管理者	の作業について	(5)参照

(1)障害対策

障害が発生してから正常に戻るまでの作業の流れを、図3.5.7-1に示します。



図3.5.7-1 障害が発生してから正常に戻るまでの作業の流れ

(2)障害状況の判別

(A)障害がどのような状況で発生したかを把握する為に障害発生時のメッセージ を確認します。

また、表3.5.6-1~2 エラー一覧のエラー内容から該当するエラー状 況を確認します。

- (B) 障害の診断
 - (a) メッセージによる診断 障害発生状況と出力されているメッセージを確認します。
 - (b)障害要因による診断 メッセージが示す障害の要因は、以下の4つに分類されます。
 - (ア)管理者が対処できる障害要因 環境設定や運用の誤りによるもので、管理者が直接に要因を排除可能です。
 - (イ)受注者が対処できる障害要因
 環境設定や運用の誤りによるもので、受注者が直接に要因を排除可能です。
 - (ウ)受注者および管理者が対処できない障害要因 管理者は障害情報を採取して、技術サポートに連絡する必要があります。
 - (エ)受注者および管理者が対処しなくてもよい障害要因 エラーログが出力されるだけで、特に管理者や受注者による対処は必要あ りません。(FAX 送信エラー等が該当します。)
- (3)障害要因の排除

表3.5.6-1~2 エラー一覧の対処方法に従い、障害の対処を実施し、 再実行します。

それでも、同様の障害が発生する場合は、障害情報を採取して、技術サポート に連絡する必要があります。 (4) 障害情報の採取

再実行を実施しても同様の障害が発生した場合は、サポートに連絡する為に障 害情報を採取します。 採取する障害情報を以下に示します。

(a) 操作手順

障害発生に至るまでの詳細は操作手順

- (b) 各種ログファイル
 - (ア)エラーログファイル(ErrorLogYYYYMMDD.csv)
 - (イ)通信ログファイル (comminication.log)
 - (ウ) FAX 送信ログファイル (FaxSendLog.xml)
 - (エ) FAX 受信ログファイル (FaxReceiveLog.xml)
 - (オ) FAX 帳票管理番号マスタファイル (FaxManageNumber.xml)

(5) FAX サーバ管理者の作業について

ここでは、FAXサーバ管理者が実施する日々の管理内容について説明します。 FAXサーバ管理者は定期的(毎日が推奨)に以下の確認を実施してください。

(A) エラーログファイルの確認

FAXサーバ管理者は、以下のフォルダ内に作成されるエラーログファイルの内容 を確認してください。

格納場所:FAX受発注機能をインストールしたフォルダ¥error¥ エラーログファイルは、日付毎に作成されます。エラーログファイルが存在し ない場合はエラーが発生していません。

エラーログファイルが存在している場合は、ファイルの内容を確認し、

(1)障害対策に従い、エラーの対応を実施してください。

また、エラー対応が終了したエラーログは必要に応じて、FAXサーバ管理者が直接、削除してください。

(B)送信履歴の確認

FAX サーバ管理者は、履歴参照・削除画面にて送信履歴を確認し、送信結果が 「NG」となっている帳票を再送信してください。 履歴参照・削除画面の使用方法は、「3.5.3 履歴参照・削除手順」を参 照してください。

(C) 受信エラー帳票の確認

FAX受発注機能は、FAX受信時に読み取り処理を実施します。しかし、以下の状態のイメージを受信すると、読み取り処理が正常終了していない場合があります。

- ・受信イメージが欠けている場合
- ・受信イメージが著しく劣化している場合
- ・左肩の帳票IDが、端から1cm以上はなれている場合

読み取り処理が正常終了していない場合は、以下のフォルダに受信したイメー ジファイル(ビットマップ)が保存されています。

受信イメージには受注者の電話番号が記入されていますので、該当受注者にFAX が正常に受信されていない事を連絡してください。